

I. 平成30年度の取組みの実績

グループ名称	鹿児島ビルダーズネットワーク			
H30採択グループ番号	07	—	0141	— 0778

A H30年度にグループとして力を入れた取組み

内容	JBNと連携し3県合同(熊本・福岡・鹿児島)で大工育成事業(研修会)を年間9回行っています。
----	--

B 各種説明会・研修会の実施について

① 事業	事業実施説明会	有	開催日	2018/06/04	名称	平成30年度グリーン化事業概要説明会	●
	内容	グループの総会の中で事業の概要説明、適用申請書の内容説明、事務局でのサポート内容についての説明を行った。					
② 消費者	消費者説明会 1	有	開催日		名称	住まいの建築展	
	内容	鹿児島県の主催する住まいの建築展へ施主向けのグループ活動内容をパネル化し展示しました。					
	消費者説明会 2		開催日		名称		
	内容						
③ 工務店	工務店研修会 1	有	開催日	2018/06/04	名称	講演会「住宅市場の展望」	タイプ 座学 ●
	工務店研修会 2	有	開催日	2018/11/28	名称	現場工程管理演習・見積	タイプ 実習 ●
	工務店研修会 3	有	開催日	2018/10/19	名称	瑕疵保険現場施工基準&瑕疵事例研修会	タイプ 座学 ●
	工務店研修会 4	有	開催日	2019/02/19	名称	住宅定期点検・維持管理計画研修会	タイプ 座学 ●
	工務店研修会 5	有	開催日	2019/10/29	名称	耐震診断・改修研修会	タイプ 実習 ●

C 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み①	サポートの有無 1	有		
	内容	越智産業株式会社の省エネサポートを活用し未経験工務店へ提案し省エネ住宅の促進を強化しています。		
取組み②	サポートの有無 2			
	内容			
取組み③	サポートの有無 3			
	内容			

D 住宅履歴情報の蓄積について

① 履歴情報預り証の発行件数	発行済	1	発行予定	2
② 住宅履歴情報の保管先	情報サービス機関	機関名	住宅あんしん保証㈱	

E 工務店の廃業時のバックアップ体制について

① 施工構成員の廃業に対する体制	有	
内容	「維持管理検討委員会」が施工会社を選定し、以後の維持管理を継続バックアップする。	
② H30年度における施工構成員の廃業	無	
対応内容		

F 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組 ①	有	
内容	省エネ技術講習会への受講推進を行っている。	
省エネ化に対する取組 ②		
内容		
BELS工務店の登録数	1社	

I. 平成31年度の取組みの計画

(1) グループの信頼性と技術力の向上に向けた取組みの計画

グループ名称	鹿児島ビルダーズネットワーク			
H30採択グループ番号	07	—	0141	— 0778

A 各種説明会・研修会の実施について

① 事業	事業実施説明会	有	開催日	2019/07/26	名称	H31グリーン化事業説明会		
	内容	地域型住宅グリーン化事業概要説明とグループの共通ルール確認及び採択枠の配分を行う。						
② 消費者	消費者説明会 1	有	開催日	2019/07/06	名称	アイラブホームフェア		
	内容	会員流通店やメーカーの展示会を、お施主様への提案や情報収集の場として活用する。						
	消費者説明会 2		開催日		名称			
③ 工務店	工務店研修会 1	有	開催日	2019/06/28	名称	建築大工2級技能士課題説明	タイプ	座学
	工務店研修会 2	有	開催日	2019/08/23	名称	木ごしらえからの墨付け	タイプ	実習
	工務店研修会 3	有	開催日	2019/10/18	名称	原寸図作成・墨付け作業	タイプ	実習
	工務店研修会 4	有	開催日	2019/12/13	名称	建築大工2級技能士学科講習	タイプ	座学
	工務店研修会 5	有	開催日	2020/01/10	名称	建築大工2級技能士全体復習	タイプ	座学

B 未経験工務店へのサポートの実施について

取組み ①	サポートの有無 1	有						
	内容	未経験工務店向け省エネ研修実施						
取組み ②	サポートの有無 2	有						
	内容	サポート内容一覧表を作成し活用促進を図る。						
取組み ③	サポートの有無 3	有						
	内容							

C 住宅履歴情報の蓄積について

住宅履歴情報の保管先	情報サービス機関	機関名	住宅あんしん保証他
------------	----------	-----	-----------

D 工務店の廃業時のバックアップ体制について

① 施工構成員の廃業に対する体制	有						
内容	「維持管理検討委員会」が施工会社を選定し、以後の維持管理を継続バックアップする。						

E 住宅の省エネルギー化に向けた取組み

省エネ化に対する取組み (新築)	有						
内容	省エネ住宅サポート提案書を作成し現状の仕様がどのレベルにあるかの確認とゼロエネにするための提案書にて省エネルギー住宅の促進に努めています。						
省エネ化に対する取組み (改修)	有						
内容	インスペクションにて建物診断し当時の仕様と現在の基準を細かく施主へ説明し断熱改修にも取り組んでいます。						

F 省エネ改修に関する研修の計画

研修計画 ①	無	実施日					
内容							
研修計画 ②		実施日					
内容							

Ⅱ. 平成31年度の取組みの計画

(2) 地域型住宅及び生産体制の整備に関する計画

グループ名称	鹿児島ビルダーズネットワーク				
H30採択グループ番号	07	—	0141	—	0778

A 提案する地域型住宅の特徴

内容	シラス台地という地域特性のため地盤保証を義務付けしている。 降灰対策の兼ねた断熱・気密性の高い複層ガラス窓の採用
----	---

B 地域材の利用に関する共通ルール

①-1 1棟当たりの主要構造材地域材の使用割合	50%未満	50%以上	■	80%以上
①-2 地域材の使用部位	② 地域材の利用に関する補足説明			
主要構造材	土台	有	主要構造材(土台、柱、梁、桁)の50%以上に合法木材(国内・国外)を使用する。	
	柱	有		
	梁・桁等の横架材等	有		
羽柄材	間柱、根太、垂木等	無		
造作材	枠材、廻縁等	無		
板材	壁板、床板等	無		

C 生産体制の整備と生産性向上に向けた取組み

① 地域材の調達共同化に向けた取組み	無	
内容		
② 建材・特定資材の調達共同化に向けた取組み	無	
内容		
③ 地域材・建材・資材の在庫供給情報の共有化	有	
内容	グループ会合時に木材流通事業者より在庫量の情報を収集し、情報の共有を図る。	
④ 施工に関する統一ルール	有	
内容	主要構造材の柱を原則3.5寸以上とする。 断熱仕様は気密性の高い複層ガラスを使用し、H28年基準をクリアする。	
⑤ 住宅のメンテナンスに関する統一ルール	有	
内容	維持管理計画に基づき、1年、3年、5年、10年目の定期点検実施を推進する。	
⑥ 施工検査(瑕疵担保責任保険の検査以外)	無	
内容		
⑦ 見積りに関する統一ルール	無	
内容		
⑧ その他の共通ルール	無	
内容		

D 効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備に対する取組み

① 週休2日制の導入の取組	有	内容	定休日とは別に交代での休暇取得を行うことで週休2日を定着させる。
② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	有	内容	資格取得者への助成金の支給や昇給等を推進する。
③ 社会保険への加入	有	内容	なんらかの社会保険の加入を推進する。
④ 建設工事従事者の安全及び健康の確保のための取組	有	内容	最低年1回の健康診断を義務付ける。 また、労災の加入を推進する。

Ⅱ. 平成31年度の取組みの計画

(3) 地域の産業・住文化・景観等に関連する計画

グループ名称	鹿児島ビルダースネットワーク				
H30採択グループ番号	07	—	0141	—	0778

A 地域の産業・住文化・景観等、和の住まいの取組みに関する対応

① 畳の活用	有	内容	和の住まい推進関係省庁連絡会議が作成した「和のすまいのすすめ」を施工会社と施主へ配布し和の住まいの推進を図っています。
② 和瓦の活用	有	内容	お施主様に和瓦の良さを説明し提案する。
③ 襖・障子の活用	有	内容	お施主様に襖・障子の良さを説明し提案する。
④ 地域の伝統的素材の活用	無	内容	

B 地域の住文化に関する取組み

① 地域の伝統的なデザインの継承	無	内容	
② 地域の住まい方の継承	無	内容	
③ 地域の街並み形成への配慮	無	内容	

C 被災地の復興に資する取組み

① 東日本大震災・平成28年熊本地震・平成30年7月豪雨・平成30年北海道胆振東部地震の復興に資する取組み	
② 地域型住宅の供給地域において災害等が発生した場合に検討している取組み	<p>JBNと全国建設労働組合により設立された(一社)全国木造建設事業協同組合が、鹿児島県と防災協定の締結をしている。当グループはJBNの連携団体である為、災害時には全木協の指示のもと取組みを行う。</p>